

2 若者が活躍できる環境づくりの推進

(1) 審議会における若者委員登用の推進

本県における若者の県政参画を促進し、その意見を県政に反映させるため、若者委員を登用し、県の政策形成・施策推進に対して意見を求めることを目的としている。

現在は、令和6年度まで全審議会において若者委員（20～30代）を1名以上登用することを目標としている。

県における審議会等の若者委員の登用状況

	平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	平成31年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末
若者委員のいる 審議会の割合	88.0% (81/92)	100.0% (92/92)	100.0% (94/94)	100.0% (93/93)	100.0% (93/93)	98.9% (88/89)

資料：山形県女性・若者活躍推進課

(目標)令和6年度まで全審議会において若者委員（20～30代）を1名以上登用

(2) 輝く県民活躍大賞

本県の社会貢献活動や地域活性化に寄与する取組を顕彰し、県民に広く紹介することにより、県民の関心を高め、積極的な参画を促すとともに、県民が様々な分野で活躍できる風土づくりを推進することを目的として、防災くらし安心部所管の「やまがた公益大賞」と、しあわせ子育て応援部所管の「輝けやまがた若者大賞」を統合し、令和3年度に本顕彰制度を創設した。

【令和3年度実施内容】

- ◆授与式 日時 : 令和4年3月22日(火) 11時30分～12時
 会場 : 県庁5階502会議室
 受賞者 : 7団体(詳細は下記一覧のとおり)



2021 輝く県民活躍大賞 受賞者

【若者部門】

団体名又は個人名 (代表者名) 【所在市】	主な活動内容
山形県キック ボクシング連盟 (会長 齋藤 智宏) 【山形市】	<p>【受賞活動】ロードワークトレーニングを兼ねた地域見回り防犯パトロール活動 【活動地域】山形市、村山市、米沢市、鶴岡市 【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形市防犯協会に、前団体(Ys.k)がロードワークトレーニングを兼ねた地域の見回り防犯パトロールを申し出て、平成25年に活動を開始。 球切れ箇所を確認し街灯復旧改善を提案したり、実際にパトロール中に火災を発見し人命救助を行ったりするなど地域の安心・安全に貢献している。 小・中・高校生が防犯パトロールに参加することで社会貢献を学び、青少年の健全育成につながっている。
山形大学 Team 道草 (代表 秋保恭平) 【山形市】	<p>【受賞活動】地域との連携による地域活性化活動 【活動地域】金山町、新庄市を中心とした最上地域 【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形大学エリアキャンパスもがみにおけるフィールドワークにて、金山町のプログラムに参加したことをきっかけに、引き続き町の魅力発信のために地域と協力しながら活動したい学生たちが集い、平成25年に活動を開始。 小中学生への学習支援、町内イベントへの協力、PR動画の制作等、地域と連携した事業を実施。 団体と地域との協働性が高く、町の元気創出や魅力発信だけでなく、地域を挙げた人材育成にもつながっている。
夢プロジェクト 「竹あかり×ゆき×祈り」 実行委員会 (実行委員長代理 鈴木 美由紀) 【米沢市】	<p>【受賞活動】「竹あかり」で、地域を照らす・地域を繋ぐプロジェクト 【活動地域】米沢市を中心とした山形県全体(一部県外での活動) 【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上杉雪灯籠まつりに合わせ、「米沢をもっと楽しく盛り上げたい」という熱い思いを持った幅広い世代の有志が集まり、平成28年にプロジェクトを立上げ。 ～地域を照らす・地域を繋ぐ～をコンセプトに「竹あかり」を地域の方々と一緒につくり、各イベントで幻想的な空間をつくっている。 現在は米沢市だけでなく県内一円から演出依頼があり、季節問わず、彩りと感動を繋げるプロジェクトとして広がり、地域を元気にしている。多くの方が地域との関わりを楽しみながら参加することで、地元愛や誇りの醸成につながっている。

【ジュニア・ユース部門】 庄内農業高等学校農業部食品加工班(うどん部)(鶴岡市)

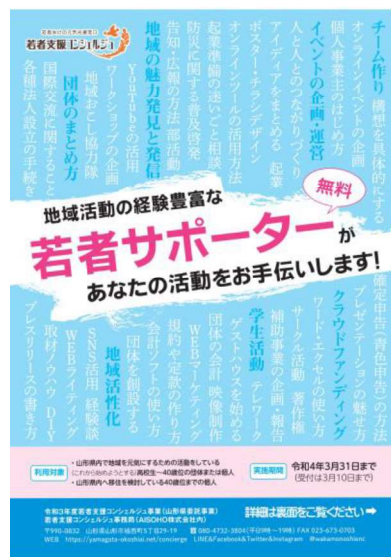
【一般社会貢献部門】 出羽庄内市民ミュージカル(鶴岡市)、西原地区親睦会(花いっぱい
 の会)(尾花沢市)、山形ママコミュニティ mama*jam(ママジャム)(山形市)

(3) 若者支援コンシェルジュ事業

地域活動に意欲的に挑戦する若者のフォローアップ及び若者たちが気軽に相談できる窓口の設置や若者サポーターの配置により、ニーズに沿った活動へのサポートを展開するとともに、若者たちの新たな繋がりや広がりによる、県内の若者活動の活性化を図る。



若者支援コンシェルジュチラシ



若者サポーターチラシ

【令和3年度実施内容】

◆若者支援コンシェルジュの設置

若者活動の総合相談窓口を設置し、仲間集めやイベント周知・PRの仕方、活動資金の調達などの活動に関する相談支援を行う。

◆若者サポーターの配置

地域で活躍する方を若者サポーターとして配置し、若者支援コンシェルジュの要請で、若者活動に関する相談に現地でもアドバイス等実践的な指導を行い、活動のレベルアップや若者の新たな活動を支援する。

- ・令和2年度以降の若者サポーターの登録延数：26名(令和4年3月末)

◆若者の交流の場づくり

若者のニーズに沿ったテーマで交流の場を企画・実施することで、若者活動の学びの場とするとともに、若者同士の交流拡大を推進する。

開催日	「テーマ」
R3. 5. 27	「イベント×地域活動」 ゲスト：山形を熱くしよう！プロジェクト kiyonさん
R3. 9. 10	「サブカルチャー×地域活動」 ゲスト：アニソンウェーブ 齋宮征博氏、おれまか 大塚栄一氏
R3. 10. 26	「山形を知る」 ゲスト：㈱DMC天童温泉 旅行事業課リーダー 鈴木誠人氏
R3. 11. 16	「地域活動×お宿」 ゲスト：やまがた若者応援大使 佐藤恒平氏、大山英由美氏
R4. 1. 20	「場づくり×地域づくり」 ゲスト：やまがた若者応援大使 白石祥和氏、宮城妙氏
R4. 2. 17	「山×島」 ゲスト：やまがた若者応援大使 長濱温子氏、渡部陽子氏
R4. 3. 16	「ブランディングと情報発信」 ゲスト：YouTuber アフロリゅうじ氏、デザイナー有路佳奈子氏

(4) やまがた若者情報発信事業

地域で活動する若者団体の活動状況などを発信する Web サイトの運用に加え、若者のチャレンジを紹介する動画の制作・公開により、地域で多彩な活動をする若者の姿を幅広く県民に周知することで、若者の活躍を応援する気運の醸成を図り、若者が持つ力を十分に発揮し活躍できる環境づくりを推進する。

【令和3年度実施内容】

◆Web サイト「若者交流ネットワークサイト『やまがたおこしあいネット』」の運用
登録団体累計 374 団体（令和4年1月現在）

◆若者活動の紹介動画

地域でチャレンジする若者の活動を紹介する動画を制作・公開した。

タイトル：「チャレンジャーを探せ」

公開日：令和3年11月15日（月）

毎週月曜日に1本ずつ、計6本の動画を公開

公開先：「やまがたおこしあいネット」内の特設ページ「チャレンジャーを探せ2021」及び若者支援コンシェルジュの YouTube チャンネル



動画「チャレンジャーを探せ」

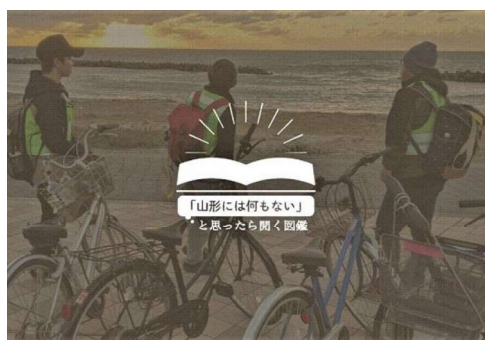
(5) やまがた若者元気発信事業

本県若者の活躍や山形の魅力を県内外に発信することで、若者の活躍を応援する気運の醸成を図るとともに、本県に若者を呼び込む環境づくりを推進する。

【令和3年度実施内容】

◆やまがた若者応援大使による発信

- ・ 県内外で幅広く活躍している地域活動の実践者6名に「やまがた若者応援大使」を委嘱し、本県若者の活躍や山形暮らしの魅力を SNS 等で発信
- ・ 「やまがた若者応援大使」の活動や山形の魅力を発信するデジタルマップ『『山形には何もない』と思ったら開く図鑑』を作成



「山形には何もない」と思ったら開く図鑑